

胃がんは
早期発見が重要!
だから
検診は大事!

検診は大事だけど
受けるのは大変。
検診の回数
減らせないかな…



ピロリ菌感染や胃粘膜の変化などを調べることで

① 胃がんになるリスクの高いグループと低いグループを分ける方法を調べ

② それぞれに適した胃X線検診のサイクルを検討します。

それにより、胃がんになるリスクの低い人は

現在の検診間隔を延長し、

検診の回数を減らすことが可能かどうかを研究します。

この研究には、あなたの協力が必要です。
「胃X線検査」を受診される方
ご協力をお願いします!

詳しくは、
スタッフまで
おたずねください。

【ご協力いただく内容】

① X線検査

1年目から3年間、毎年、計3回受診していただきます。

② 血液検査 (ピロリ菌抗体とペプシノゲン検査)

初回のみ受診していただきます。

③ アンケート調査

X線受診のときに加え、5年目、7年目、10年目の計6回ご協力をお願いします。

【研究の対象者】

① 検診受診時に50~69歳までの方

② 重篤な病気にかかっていない方

③ 現在、がんで治療を受けていない方

④ 胃切除をしていない方

⑤ この研究に協力することに同意した方

無料
です!